



区のおしらせ

No. 244



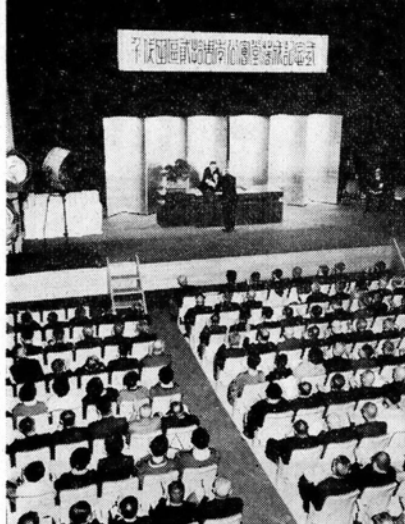
千代田区20周年・公会堂落成記念式 一流どころの踊りで公会堂のこけら落し

千代田区が発足してから今年で満20年、区では、これを記念して3月15日午後0時30分から、このほど完成した公会堂の落成式とかねた「千代田区20周年・公会堂落成記念式」を、新公会堂で行ないました。式典では、遠山区長のあいさつのあと、839名の各種功労者が表彰され、東京都知事、蓮見区議会議長のお祝いのことばがありました。式のあと、公会堂のこけら落しが行なわれ、長谷川一夫、西川鯉三郎など一流どころの踊りは、参加者約1,200名を堪能させました。

なお、この日午前10時から、旧公会堂で、優良消防団員、優良教職員および優良区職員361名と区政に協力した126団体が表彰されました。（表彰者の名簿は3ページから7ページにあります）

また、18日午前10時から旧公会堂で300名の優良従業員が表彰されました。（優良従業員の名簿は8ページにあります）

千代田区20周年・公会堂落成記念式 の ス ナ ッ ブ



表彰をうける区政功労者



表彰をうける優良区職員



こけら落しで
「島の千歳」を踊る
長谷川一夫



こけら落しで
「旅」を踊る
西川鯉三郎



こけら落し
「松竹梅」

新しい公会堂は

4月1日から使えます

3月15日に落成した新しい千代田区公会堂は、4月1日から利用できます。

前から、公会堂事務室で受付けています。

▽定員 一、〇〇〇名

▽使用料 次表のとおり

▽設備 テレビ、ラジオ中継装置
映画設備、ピアノなど。

くわしいことは、千代田区公会堂事務室（201—1772）にお問合せください。

▽申込み 使用したい日の6か月

祝日 平日 曜日	午前		午後		夜間	全日
	午前九時～正午	午後一時～午後四時三〇分	午後四時三〇分～午後九時	午後九時～午後九時		
祝日	一五、〇〇〇円	三〇、〇〇〇円	四〇、〇〇〇円	七五、〇〇〇円		
平日	一三、〇〇〇円	二五、〇〇〇円	三五、〇〇〇円	六五、〇〇〇円		
曜日						

千代田区さくらまつり

4月1日～4月15日

区では、4月1日から4月15日まで、「千代田区さくらまつり」を次のとおり行ないます。

▽植木市

1日～5日 神田神社境内
6日～15日 靖国神社境内
時間は、それぞれ午前10時から午後8時まで。

▽史跡めぐり

1日、2日、8日、9日の四日間、午前10時、午後1時、午後2時の三回、靖国神社を出発点に次のコースをバスで史跡めぐ

りをします。無料です。

「コース」 靖国神社境内中央口
—市ヶ谷—半蔵門—四谷駅—三宅坂—桜田門—日比谷—大手町—小川町—神田神社—万世橋—須田町—神保町—靖国神社（所要時間約1時間）
定員 五十名（先着順）

なお、途中バスの中で、郷土史研究家の小丸俊雄氏がいろいろ史跡の説明をします。

また、神田神社では、あま酒の接待をします。

千代田区20周年記念式で表彰されたひとひと

区政功労者

区議会議員

都築喜蔵

杉田のお

蓮見精司

小沢寅造

榎本福太郎

木内友三

小林昇

金子りつ

持田光太郎

佐藤育一

磯野多三郎

中村要松

三上幸一

宇都宮福平

村瀬正市

土師野幸一

藤井芳郎

千田杏三

塚本積子

▽選挙管理委員会委員

金丸孝義

藤井勝之助

▽監査委員

藤川豊次郎

▽区政発足功労

溝口喜方

山口虎夫

木村正雄

曾根光造

久松茂

▽元教育委員会委員

木下正一

林慶之助

▽元選挙管理委員会委員

高羽憲次

久保田重勝

▽法律相談員

田島亮治

久々湊与一郎

広田正作

村松周一郎

堀場直一

鈴木圭一郎

▽商工相談員

福島敬三

渡辺英雄

斎藤茂

▽元商工相談員

菅野達雄

斎藤清秀

▽高額寄付者

日比博

高野健二

高橋紀夫

田村志げ乃

加藤サキ

公衆捨二郎

東京駅名店会

神田古書連盟

▽施設建設功労者

汐沢具良

寺本一郎

加藤清

▽町会自治功労者

▽番町出張所地区連合町会

西村宏一

岩佐凱実

深野晴男

石塚恒男

大久保幸太郎

竹田新太郎

菅谷修三

樋口秀康

伊藤治子

遠藤政次郎

高橋博

浅井得二

関谷久治

渡辺忠三

柴田のぶ

杉崎作次

相原文子

石井藤蔵

米川重代

山口惣三

神田古書連盟

平田未喜三

加藤清

渡辺武次郎

大塚孝吉

小川裕造

築山正夫

岸野久澄

羽田政勝

大須賀一

新井歌吉

柴田カツ子

萩原捨三

鈴木美代子

古村昭

大橋シヅエ

坂口安一

南山金太郎

田中明

寺田次郎作

福士清成

山岸秀政

内田安孝

小川虎三郎

石波サト

石井重三

矢板六蔵

田村磨瑛夫

牧野志げ

遠藤新吉

石坂清重

勝田浩一

湯田忠義

岡田コト

小林要三吉

河原一義

平田伝三郎

寺井歳子

大熊太郎

鈴木太平

関平吉

室橋民衛

岩谷誠

渡辺渡

下条恵津子

佐藤嘉三郎

岡田庫三

大島義愛

鈴木賢蔵

大橋志げ

篠原正木

高橋喜平

佐藤清

松本樗夫

鈴木町子

喜作菊蔵

阿部彦次郎

阿部くら

藤井とめ

勝山恵三

高野健夫

金子蕙子

上田鉄太郎

布村と志

高木美雄

清水善次

井上百合子

渡辺なみの

保坂重三

藤本新三

藤本まきの

加藤安治郎

野路信敬

小菅長四郎

木村義一

鬼原知教

萩村弥一郎

高橋一郎

市川可ね

寺田善吉

平井一雄

島崎徳太郎

五十嵐三男治

奥野栄次郎

高野清次

春原菊江

植竹繁次

渡辺なみ

鈴木繁蔵

中尾武夫

島田穂梢

永井たけの

浅生清

伊原利吉

吉田三郎

森野武夫

児島芳則

小林幹知

加賀あい

松島栄子

河野慶一

青木寅吉

松村竜一

金子五郎

浦野長治郎

水野清治郎

吉川房子

山田孝一郎

山本三木助

丹羽正吉

岡山準平

南部正交

奥野栄次郎

高野清次

春原菊江

宮川まき

若月義忠

吉田平吉

清水重翁

田中藤四郎

原田勇

山田義正

遠山半次郎

林多喜蔵

岸本多美恵

小林よしを

河合もと

渡辺寿一郎

並木三郎

八森惣助

宮田儀七

野口ふみ

村山孜

村山節子

飯塚増蔵

岸松太郎

斎藤サト

城座文治

堤弥一郎

斎藤幾

鈴木周茂

金子尊

大山尊

斎藤幸三郎

西谷作太郎

平塚 まき	鶴見 豊一	橋本 はるゑ	古屋 信造	大谷 建三	萩原 芳五郎	伯耆原 進	吉沢 礼吉	木村 秀雄	小松 平三郎	西川 利雄	久保田 喜三郎	町田 連平	河田 ゆき	長谷川 大平	丸山 隆司	中島 伸右門	丸山 三千江	佐藤 庄次郎	須田 政之輔	市瀬 勝	加賀 永一	山田 雄三	石井 巖	永山 芳男	井上 二郎	大村 弘文	河本 正一	大村 政敏	小笠原 和義		
橋本 梅吉	菊間 啓治	中川 外次郎	飯塚 勇	渡辺 源太郎	今井 昇	今井 初江	春名 幸夫	吉沢 ゆき	馬場 善平	佐原 恵美子	宮沢 保平	本間 久栄	西井 道平	内田 ハナ	岡本 隆生	関口 昇之	石川 藤十郎	鈴木 徳右エ門	永井 靖三	青木 栄次郎	岡田 信六	増淵 貞次	杉本 寿一	中山 順弘	松井 正高	坂村 友三	山田 喜郎	山田 丈夫	池松 静香		
福岡 茂助	黒川 和雄	仁尾 千枝子	代田 申三	江川 三千三郎	赤松 善信	馬場 仁	野田 真男	清水 三郎	小林 安宅	永井 東一	田辺 昇	大森 寂円	那須 元信	佐竹 高子	大塩 亮	窪田 芳稲	神保 広吉	屋代 正夫	久保 正憲	藤ノ木 政次	神尾 友彦	本間 達雄	増淵 一雄	伊東 健蔵	丸山 幸子	東海林 幸子	佐藤 忠男	小暮 完三	山本 ちゑ	持田 豊	片山 忠夫
佐野 新	五十嵐 五郎	浜田 直松	伊藤 康利	小林 泰而	河本 純一	萩村 昇	榎本 正義	丸山 正夫	愛知 正晴	野田 進	志村 丑三	三浦 虎雄	加賀 達也	堀越 和子	堀越 和子	尾崎 将	奥田 嘉門	後藤 博一	石橋 泰子	森山 稔	西沢 寛衣	窪田 正夫	山崎 英正	土屋 格治	飯島 成男	福田 晃	吉井 保三	酒井 百々代	佐古 正徳	柏木 良之助	
▽保健衛生	浅野 良明	▽社会体育	左藤 要二	三上 登	神田 理二	長沢 義高	社会教育	山地 三平	山本 徳治	福島 仁	原 順一	小沢 晃	帆刈 弘	前田 恒夫	栗橋 正次	梅田 コマ子	伊藤 一郎	村田 謙造	金原 喜三郎	山崎 春之	友松 諦道	友松 諦道	相内 要	坪井 敦子	鈴木 元子	阿部 文子	渡辺 市太郎	清水 輝夫	加藤 清政	交通安全功労	
大妻女子大学	斎藤 建重	藤田 謙平	久保 正夫	日枝 神社	菅沼 清	竹内 信治	加賀山 輝雄	山田 沢三	鈴木 八郎	野中 栄二	小野 悦子	長崎 満寿夫	片山 政男	木本 茂三郎	小林 裕	加納 久道	坂口 秀雄	西村 異	山崎 与作	大竹 喜八郎	大塚 金太郎	大塚 金太郎	大塚 金太郎	大塚 金太郎	大塚 金太郎	大塚 金太郎	大塚 金太郎	大塚 金太郎	大塚 金太郎	大塚 金太郎	
▽商工振興功労者	井上 慎一郎	谷 治雄	遠藤 高義	小宮山 慶一	村上 悦造	金子 昇太郎	中山 準三	岩波 雄二	村口 四郎	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合	神田米穀商組合
▽社会福祉功労者	布村 孝順	藤村 ヤエ	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美	名古路 ゆき江	大塚 紋太郎	島崎 隆徳	藤田 フミ	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代	丸山 千代
▽民生委員	伊藤 孝順	阪 新松	栗原 銀次郎	外山 岩太	中田 乙一	野口 喜美																									

区のおしらせ

日本天然色写真株式会社
社会福祉法人 三井厚生病院
柳森神社
心法寺
平河天神
築土神社
三崎稻荷神社
住友信託銀行 神田支店
錦町料亭会館
千代田区身体障害者共助会
千代田区社会福祉協議会
千代田保護区保護司会
千代田区更生保護婦人会
野外保育
鈴木 逢 吉橋 ツ子
立羽 もと 左右田 甲
加藤 うた 井口 イマ
秋本 泰宏 松村 よし子
町田 やい 片岡 貞子
高橋 よしの 鈴木 好子
山田 いの 大曾根 しん
水村 ヤスノ 町田 喜代子
黒崎 花 羽田 とよ
鈴木 ひさ子
青少年補導
青少年補導
青少年補導連絡会
丸の内地区青少年補導連絡会
神田地区青少年補導連絡会
万世橋地区青少年補導連絡会
老人クラブ
千代田区連合長寿会
麹町長寿会

富士見長寿会
神保町地区長寿会
神田公園地区長寿会
和泉橋菊寿会
国民健康保険運営協議会
浅岡 英子 和田 義孝
中村 政司 早速 晴雄
根本 互 一和田 博
麹町保育園囃託医
渡辺 盛光
環境美化功労者
伊達 宗克 宮本 量一
田代 周三郎 山内 清子
丸山 正治 神保 勇
大手丸ノ内町会
一番町町会
五番町町会
三年町町会
内幸町町会
飯田橋一・二丁目町会
飯田橋三・四丁目町会
一神町会
すずらん通神保会
錦町一丁目町会
錦町三丁目第一会
小川町北三町会
美土代町町会
外神田三丁目金沢会
柴町町会
外神田五丁目二部町会
外神田五丁目亀住町会
鍛冶町一丁目町会

岩本町一丁目町会
元岩井町町会
松枝町町会
佐久二平河町町会
佐久間町三丁目町会
松永町町会
三菱地所株式会社
丸の内美化協会
財団法人東京市政調査会
事務事業協力功労者
投票管理者
鈴木 信三
統計調査員
鈴木 政之助
梶山 市作
高橋 純太郎
小要 利雄
小幡 滝蔵
古沢 正義
倉下 良一
住居表示審議会
曾根 てう
善養寺国次郎
松本 フミ
谷 清
安孫子 恒雄
児玉 新作
早船 由次郎
淵上 綱蔵
請負業者
常盤工業株式会社
大野建設株式会社

一の谷建設株式会社
木田建築株式会社
株式会社秋山工務店
株式会社星野建築工務店
株式会社室橋組
株式会社社牧電機商会
株式会社富士植木
大東工業株式会社
中尾工業株式会社
会津工業株式会社
株式会社蛭田植物園
合資会社大和ガーデン
神田運送株式会社
新宿運輸商事株式会社
関口建材株式会社
保呂田電気株式会社
亜細亜電機株式会社
株式会社阿部広電社
株式会社坂口電業社
株式会社奥野建築設計事務所
日本瀝青工業株式会社
株式会社渋谷堀川塗装店
株式会社落合組
株式会社社中野組
株式会社中野組

その他の他
麹町通不燃高層建築促進協議会
東京秋葉原ライオンズクラブ
東京九段ライオンズクラブ
東京飯田橋ライオンズクラブ
望月華道学園
高槻 義信 仙石 晴一
納税功労者

神田福寿納税貯蓄組合
九段納税貯蓄組合
神田松枝納税貯蓄組合
多町一丁目納税貯蓄組合
全麹町納税貯蓄組合
麹町中華料理納税貯蓄組合
神田協和納税貯蓄組合
神田市場青果卸売納税貯蓄組合
大神宮通り靖国通り商連納税貯蓄組合
神田建築納税貯蓄組合
神田青色第一納税貯蓄組合
西神田納税貯蓄組合
神田中華料理納税貯蓄組合
神田既製服納税貯蓄組合
神田旭町納税貯蓄組合
保健衛生功労者
長谷川 竜一
神田医師会
千代田区歯科医師会
丸の内歯科医師会
麹町歯科医師会
東京都薬剤師会神田支部
東京都薬剤師会麹町支部

優良消防団員
丸ノ内消防団
武藤 秀三 羽田 政勝
井上 貞雄 小西 貞男
府川 雄次 新藤 勇
青木 茂 小島 徳蔵
丸山 晴幸 白石 好

表彰された優良従業員たち

菅原弘道	志太梅雄	赤堀菊江	八代武雄	木村勝也	丸沢祐之	高橋和夫	岩崎照夫	高木清	以上敬称略
伊賀並忠雄	大門喜代治	桃沢実	橋本秀夫	小林美貴男	開登幸夫	藤原市四郎	増岡孝一郎	藤原敏夫	加藤克巳
仲野泰正	古内清太郎	落合一平	広田正勝	高橋俊太郎	北村富美子	高橋静夫	橋爪善吾	藤岡彰	平久益尾
藤芳盛二	酒井健	黒岩忠春	鈴木愛三	大賀鉄也	大須賀仁	松田直	大河内一二	佐々田育子	小川昭二
柳浦盛一	戸田三知恵	市川正行	鈴木隆明	村田竹三	丸富造	田中イチ	森五郎	鈴木重二	鈴木光男
安田邦昭	相沢武司	清水弥太郎	小池隆信	木内明夫	中島政三	萩原年子	出井栄一	井上正雄	大塚春夫
倉島和雄	井上良輝	坂口太郎	高野貞雄	千山与吉	清宮政二	石田宗次	佐藤五郎	渡辺勇	田畑清
染谷定男	森多美子	淡路儀一	田辺久規	水井辰男	中村幸次郎	小川泰正	砂田勝治	鈴木芳夫	角田清
清水誠二	美馬秀幸	戸田キヨエ	小林武	筒井仲次	矢口欣一	津留見俊夫	向山重則	伊東洪	泉田忠吉
伊達義明	椎津武	久保晃彦	田中栄	野崎直政	鈴木留治	松田三郎	高橋守一	上条富弥	小林高
植田真弘	松中光門	山下久喜	笹川まつえ	宮崎直江	吉川幸次郎	宗田米吉	長橋謙一郎	藤本照男	長井イエ
和栗幸夫	山田喜栄子	杉谷紀久生	駒峯勝子	五十嵐朝夫	猪狩健二郎	久保田武二	矢島正巳	石原映四郎	原野忠雄
五月女浜子	天野祐作	沢石新之助	山崎ユリ	末吉喜代治	堀井進	伊東勝	山田米蔵	木村文子	山下幸雄
荒井新吉	東田忍	柳川和男	古館勝男	三上光子	堀川邦男	福田カッ子	山内玉枝	大滝儀一郎	清水正二
阿部勝司	村沢賢治	白居義基	下山喜四郎	前田国雄	長沢和男	大墳幸雄	山之内政夫	嶋崎政子	丸山福子
松井恵美子	永江勝好	平田茂	川島貞雄	滝波亮二	麓政次	木梨利雄	桑原正雄	岩崎一義	中山昭男
木村安信	五十嵐孝雄	山口順子	井桁広作	飯田守	武藤澄	真家貢三	六反田清澄	橋川幹雄	間野良一
古谷定五郎	野上智恵子	林せつ子	川島貞雄	中沢七郎	井上光雄	鈴木利夫	桑原正雄	五十嵐磯治	田山武男
諏訪弘二	吉田憲二	滝常隆正	山保金作	高橋ヤイ	栗橋八重子	竹田文子	戸村照夫	源武雄	安斎政之助
野島清人	奈良イマ	池田由美子	武藤山治	若井隆三	織田昭代	河野文子	萩野房治郎	片岡茂	金丸繁吉
田中芳	寺川喜美子	井上武夫	福井さと子	菊島久男	須賀正雄	中山啓	中原勝美	田村邦夫	仁藤仁
中川智彰	鈴木道江	藤田恒子	木村光夫	桜井和茂	佐藤勲	後藤雄四郎	長谷川直太郎	岩田憲金	菅野千恵子
酒田久男	神谷清治	菅本邦夫	山本陽二	高野喜太郎	小西実	大竹す江	山口小弥太	鈴木善信	今村昭孝
常盤和志	落合貞夫	知念清雄	稲田博	金子繁	白井不二男	高野みき	渥美勇三	鈴木善信	菅野千恵子
鈴木良平	伊集院博	齋藤英彦	片倉康司	坂本喜三郎	吉井巳喜夫	高橋輝夫	川野春夫	浜中映男	関礼子
大滝友枝	目黒計彦	齋藤英彦	片倉康司	小尾孝雄	古市武男	藤本薫	出野貢	堀芳衛	関礼子

4月15日は都知事と区議会議員選挙投票日

4月15日には、都知事選挙と区議会議員選挙が二つ同時にこなれます。

これは、昨暮に開かれた国会で「地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律」が可決され、確定したものです。

区選管では、もっとも、身近で大切なこれらの選挙にそなえ、準備に万全を期していますが、このほど、選挙執行計画がまとまりました。

日どりは次のとおりです

3月21日

▽不在者投票開始（都知事）

▽選挙運動開始（都知事）

3月27日

▽立合演説会Ⅱ都知事（午後7時から神田小で）

4月1日

▽選挙入場券発送（5日まで）Ⅱ都知事、区議会議員

▽選挙公報の配布（8日まで）Ⅱ都知事

4月5日

▽立候補受付（8日まで）Ⅱ区議会議員

▽選挙運動開始（届出後）

4月14日

▽選挙運動最終日Ⅱ都知事、区議会議員

4月15日

▽投票日（午前7時～午後6時）

4月16日

▽開票Ⅱ都知事 選挙会Ⅱ区議会議員

なお、千代田区では、多数の投票率を目ざしています。

特に区内の事業主の方にお願ひしますが、従業員の方が投票所に行かれますように配慮ください。

統一地方選挙について、くわしいことは次号でお知らせします。

入学前後のしつけ

新一年生のために

4月6日の入学式も、もうすぐです。はじめて小学校にあがる子のお母さんは、何かと心配でしょう。小学一年生になるためには、どんな準備をしておけばよいのでしょうか。

入学前後の導き方について、二、三述べてみましょう。

一、入学前の導き方

●字は名前ていどで十分

字はとくに覚える必要はありませんが、自分の名前が読め、できれば書けるとよいでしょう。数は十まで数えられればよいでしょう。

ただし、入学前でも、子供が自然に覚えたがことは、ストップをかける必要はありません。

要するに、準備教育によるウロ覚えは、一年の担任の先生に迷惑をかけるだけです。

●学校に親しみをもたせて

お母さんたちが、「そんなことをすると、学校の先生にしかたれますよ」「先生にいつかますよ」などと言って、こどもをしかるのはよくありません。一年生の間は、まず学校生活に

なれることが第一ですから、少しでも不安を与えないことが大切です。そのためには、まず、

学校は楽しいところ、ということとを教えましょう。

●身のまわりの始末はひとりで

1、ひとりで用便ができるように
2、ひとりでハナがかめるように
3、服を着たり脱いだりもじぶん

で。
4、パン食をじぶんで食べ、スプーンも使えるように。

5、手を洗ったらハンカチでふく
6、名前を呼ばれたら「ハイ」とはつきり返事ができるように

二、入学後の導き方

●生活環境の変化で、お子さんの中には、疲れ気味の者もでてきます。帰宅したら、ゆつくり休養をとらせましょう

●帰宅したら「よい聞き手」にな

ってやるのが、何よりの励ましであり、おさらいです。ただし、こどもとの接触はほどほどに。

●持ち物にはキチント名前を入れ、物を大切にすることを育てましょう。

学用品は、必要なものや、一年生にふさわしくないものは、買わないようにしましょう。

三、こどもを交通事故から守りましょう。

●入学前に、こどもと通学路を歩いて、十字路とか、曲りカドなど、危険なところや、安全を確かめる方法を教える。

●黄色や白色など運転者の目につきやすい服装をさせる。

●持ち物は前の晩にかならず準備しておく。

●少し早目に家を出る。

●道路を横断するとき、かならず横断歩道をわたる。

工事だより

くっさく道路復旧工事

▽大手町一～一の約三百五十戸をアスファルトコンクリート舗装するもの。工期は3月中旬から5月中旬まで

▽五番町一から二番町二までの約六百戸をアスファルトコンクリート舗装するもの。工期は3月中旬から4月末まで

橋梁撤去工事

秋葉原橋（神田佐久間町）の橋梁を撤去するもの、工期は3月中旬から4月末

児童遊園新設工事

富士見一六六一に児童遊園を新設する工事。完成は3月末の予定。

第一回区議会定例会

42年度一般会計予算決まる 区民会館条例、教育センター条例も

第一回区議会定例会が3月1日から3月13日まで開かれました。

この定例会では、42年度一般会計予算、神保町区民会館条例、教育センター条例など十八件が決まりました。

このほか、請願四件のうち、一件が採択され、三件が継続審査となり、陳情二件が採択されました。

決まった主なもの

▽42年度一般会計予算

くわしいことは、下段にあります。

▽神保町区民会館条例

くわしいことは、十一ページにあります。

▽42年度国民健康保険事業会計

区道くっさく跡の復旧工事

千六百五十万円

路面補修工事経費

四千九十万円

街路灯新設と改修工事経費

八千七百八十万円

久間の三小の体育館兼講堂の建設、PTA経費の軽減措置などが盛り込まれています。

区民厚生関係

和泉橋区民会館建設費

四千九百五十万円

神田公園区民会館建設費

二千八百八十万円

敬老会

百五十万円

野外こども会経費

百七十万円

生活保護法にもとづく保護費

五千六百九十万円

定期予防接種経費

三百五十万円

ねずみや害虫駆除費

七百四十万円

■商工関係

商工融資事業

九千三百三十万円

千代田まつり

一千十万円

移るところ

神田神保町2～40

千代田区神保町区民会館内

いままでのところ

神田神保町1～42

なお、いままでの事務所は4月1日正午までです。

総額は、二億二千六百八十二万八千円で、昨年度の当初予算より九百九十万円増えています。

一般会計予算のあらまし

商運と工団連の助成金

百六十万円

■建設関係

道路橋梁維持修繕経費

一億三百四十万円

道路清掃と雨水ますの泥さらい

千七百六十万円

ロードスイーパーによる道路清掃委託経費

千二百二十万円

路面補修工事

五千八百五十万円

街路・橋梁灯電灯代

三千八百四十万円

街路灯改修工事

千八百五十万円

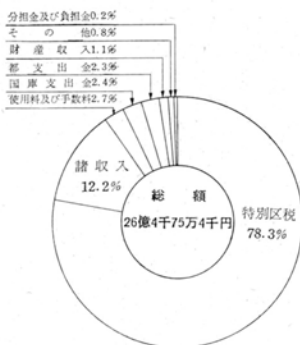
街路・橋梁維持修繕経費

千五百八十万円

公園・児童遊園維持管理費

千五百八十万円

歳入



二千二百万円

■教育関係

スクールバス一台購入

四百万円

小・中学校P・T・A経費軽減措置

二千五百九十万円

九段小、千桜小、佐久間小の屋内

体育館兼講堂建設経費

一億一千百七十万円

夏季施設経費

千二百二十万円

成人学校、青年学級など社会教育事業経費

九百九十万円

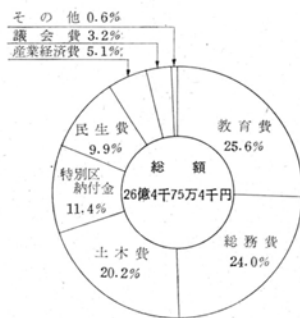
社会体育各種事業経費

八百八十万円

特別区財政調整納付金

三億円

歳出



神保町区民会館が

4月1日から開設されます

神保町区民会館が近く完成し、4月1日から開設されることになりました。

この会館には、神保町出張所のほか次のような諸施設が設けられています。お気軽にご利用ください。

■区民集会室

二階にあります。広さ四十八畳の和室で、舞台がついています。

■老人娯楽室

一階にあります。広さ三十三畳の和室で、舞台がついています。

■婦人集会室

広さ十六畳の和室で、二階にあります。使用料は無料。利用できる方は、区内に住んでいる婦人の方です。

■婦人教養実習室

広さ〇〇〇平方尺の洋室で、二

階にありますが、使用できる方は、区内に住んでいる六十才以上の方です。使用料は無料です。

ここには、テレビ、電蓄、碁、将棋が置いてあるほか、新聞、雑誌などもあります。

区民プールやレクリエーションホールを設置

4月1日に誕生する

「千代田区教育センター」

昨年、神田小学校と合併した元神童小学校の建物が、このほど「千代田区教育センター」として生まれ変わり、4月1日から開設されます。

同センターには、つぎのような設備があります。

リエーションホール、茶道・華道が習える和室の教養室、料理などできる実習室、そのほか視聴覚室、集会室、会議室、読書室、談話室などがあります。

▽区民プール長き25メートル、6コースあります。

▽施設Ⅱ卓球・バドミントン・フットダンスなどができるレク

階にあります。使用できる方は区内に住んでいる婦人の方です。

神保町区民会館の場所

▽神田神保町二丁目四十

T(291)四五七三

▽利用申込み

神保町出張所に申し込んでください。

【使用料】

使用時間	使用料	備考
2時間以内	五〇〇円	夜の使
4時間以内	一、〇〇〇円	用は上
6時間以内	一、二〇〇円	記の金
8時間以内	一、五〇〇円	額の五
8時間以上	一、五〇〇円	割が加
8時間以上	一、五〇〇円	算され
8時間以上	一、五〇〇円	ます。

お知りになりたい方の相談など

▽教科書センター

学校で使う教科書を展示し、学校教育関係の研究資料とします。

▽利用対象

各施設は、登録した区内青少年団体に、区民プールは、一般区民に開放され、教育相談室、教科書センターは、それぞれ関係者の利用に応えます。

▽利用手続

使用前5日までに申請書を提出し、承認をうけます。ただし、30

日以前のものは受付、けません。

教育相談室、教科書センターは

学校を通じるか、直接教育セン

ターに申し込んでください。

▽利用料

区議会

千代田区議会第一回定例会継続会

3月13日午後1時から議事室

運営委員会

3月9日午後3時30分から議長室

3月13日午前11時から議長室

総務委員会

3月11日午前11時から第一議員

3月13日午後1時45分から第一

議員控室

区民厚生委員会

3月7日午後3時から第一議員

控室

3月13日午後1時45分から第一

議員控室

予算特別委員会

3月7日午前10時から第一議員

控室

3月8日午前10時から第一議員

控室

3月9日午前10時から第一議員

控室

3月10日午前10時から第一議員

区民プール

小・中学生以下

その他、一般

(いずれも、2時間につき)

その他は、無料です。

控室

3月11日午前9時30分から上智大学グラウンドおよび清水谷公園を視察しました。

交通対策特別委員会視察

3月16日午後1時から区内交通事情および環状7号線を視察しました。

海洋少年団で修了式

千代田区海洋少年団の修了式が、3月11日午後2時から神田小で行なわれました。

今年の修了生は、初等級2級が百五名、初等級1級が百七十名、中等級2級が十八名、中等級が十二名、あわせて三百名です。遠山团长から、「海のような広い知識と高い教養を身につけ、りっぱな人になってください」と修了証を受け、修了生たちは、大越敏彦君(佐久間小)のリードで、ちかおきてを元氣よく朗読しました。式のと、記録映画を見て楽しく一年のしめくりをしました。なお、海洋少年団員は、3月12日に横須賀港の三笠を見学しました。

仙石荘をご利用ください

(3月16日現在)

月日(曜)	申込み 人員	月日(現)	申込み 人員
4月1(土)	9	13(木)	61
2(日)	43	14(金)	61
3(月)	24	15(土)	25
4(火)	12	16(日)	37
5(水)	12	17(月)	61
6(木)	6	18(火)	61
7(金)	22	19(水)	61
8(土)	0	20(木)	61
9(日)	22	21(金)	61
10(月)	28	22(土)	0
11(火)	34	23(日)	61
12(水)	休館	24(月)	61

原動機付自転車、軽自動車などの諸届はお早やく
軽自動車税は、4月1日現在で課税されます。
廃車届や住所変更届などの届出をしていないひとは、お早やく届出をすませてください。この届出が遅れると、いろいろとお手数をかけることとなります。
また、業者などに依頼した場合は手続きがすんでいるかどうか確認

旧金鶏勲章年金を受けていた方に一時金がでます
このほど、旧金鶏勲章年金を受けていて、つぎのようなひとに10万円の一時金が支給されることになりました。受付けは、3月10日から区役所厚生部厚生課係で行なっていますから、戸籍抄本とはんこうをもつておいでください。
○日清戦争から満洲事変までの武功により金鶏勲章を授与されたひと
○昭和20年末まで金鶏勲章年金をもらっていたひと(但し、支那事変の武功によるひとは除かれ



していただきたい。
▽届出先 原動機付自転車と小型特殊自動車は、区役所総務部税務課に、軽自動車は、東京都陸運事務所に届出てください。

ます)
○昭和21年以降、昭和38年3月31日までの間に3年以上の懲役もしくは、禁固以上の刑に処せられたことのないひと
以上にあてはまるひとで、昭和38年4月1日以降死亡されたばあいは相続人が請求できます。
なお、くわしくは、厚生課へお問合せください。

4月1日から新しい住居表示になる地区のみなさんへ

4月1日から新しい住居表示になる地区のみなさんのお手もとに、新しい町名、番、号の通知書新旧対照案内図、注意書などともに、2月末日までにお届けしました。

まだこの通知書などが届いていないひと、あるいは、疑問の点があるひとは、ご遠慮なく区民部住居表示課にお問合せください。

なお、注意書の「新しい住居表示について」にも書いてありますが住居表示にともなう変更証明書は4月1日から必要な部数だけ、無料で発行しますから、証明書の交付を申請なさるひとは、はんこうをお持ちになって、住所表示課かあなたの住所を所轄する出張所

区民のひろば

年金の保険料は かかすてにならないか

問 国民年金の保険料を長い間
けかても、途中で死亡したときは掛け捨てになるのではないのでしょうか。

答 国民年金は、被保険者が六十五才になったときから、老令年金を支給することを主目的としています。仮にその人が六十五才前に死亡したた

においでください。

4月の野外こども会

- 3日 柳森神社児童遊園
- 4日 竹平町
- 5日 築土神社
- 6日 秋葉原児童遊園
- 7日 三崎町児童遊園
- 10日 淡路公園
- 11日 竜閑児童遊園
- 12日 佐久間公園
- 13日 心法寺児童遊園
- 14日 堀留北児童遊園

4月の老人のつどい

いずれも午後2時からで、雨のときや強風の日では中止します。

2日 いこいの家(富士見出張所管内のおとしより対象)

- 10日 番町区民館
 - 11日 神保町区民館
 - 15日 神田公園区民館
 - 17日 万世橋区民館
 - 24日 和泉橋区民館
- 時間は、それぞれ午後1時から4時まで。

め、老令年金を受けられなくなっても、死亡前に三年以上保険料を納めてあれば、遺族の方に死亡一時金が支給されることになっています。そのほか、遺族年金または寡婦年金が支給される場合もあります。

また、ご主人が亡くなったとき、奥さんも加入していて、保険料を納めており、十八才未満のお子さんと一緒に暮しているときは、母子年金が支給されます。したがって、かけ捨てになる場合は、むしろ例外であるといえましょう。